

脳神経内科 臨床研修プログラム

研修目的

脳神経内科疾患の診断と治療に必要な知識、思考過程、技術を習得する

習得できるアウトカム（能力）

1) 必ず習得できるアウトカム（能力）

※習得することで診療科の研修を修了できます。習得できていないと評価を受けた場合は、研修期間が延長となります。

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・患者とその家族を尊重した診療態度
- B. 資質・能力
 - ・基本的な病歴聴取と系統的神経学的診察およびそれに基づいた病態の考察
 - ・脳血管障害、髄膜炎などの神経救急疾患への初期対応
 - ・腰椎穿刺をはじめとした各種検査の適応の判断と実施
- C. 基本的診療業務
 - ・生活歴や社会的背景をはじめとした患者の全体像を把握し、詳細な病歴聴取と神経学的診察で診断する

2) 研修医の意向により習得できるアウトカム（能力）

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・患者とその家族のこれまでの人生や価値観、今後の人生設計に基づいた協力的姿勢
- B. 資質・能力
 - ・学会や研究会などでの発表、症例報告をはじめとした論文の投稿（英語論文を推奨）
- C. 基本的診療業務
 - ・指導医とともに神経伝導検査、針筋電図検査、筋生検を行なう

具体的な指導方法・フィードバック方法（研修方略）

日々の病棟回診や総回診、カンファランスなどの場で、指導医と疑問点、問題点についてディスカッションする

週間予定表

	午前	午後	夕方
月	8：10～8：30 カンファランス 9：00～ 朝回診 病棟・救急診療	病棟診療 救急診療	16：00～ 夕回診
火	8：10～8：30 カンファランス 9：00～ 朝回診 病棟・救急診療	14：00～ 総回診 病棟診療 救急診療	16：00～ 夕回診
水	8：00～8：30 カンファランス 9：00～ 朝回診 病棟・救急診療	病棟診療 救急診療	16：15～ 新患カンファランス
木	8：10～8：30 カンファランス 9：00～ 朝回診 病棟・救急診療	病棟診療 救急診療	16：00～ 夕回診
金	8：10～8：30 カンファランス 9：00～ 朝回診 病棟・救急診療	病棟診療 救急診療	15：30～ 多職種カンファランス 16：00～ 神経カンファランス（月1）

指導責任者および指導医

指導責任者：中島一郎

指導医：藤盛寿一、宮澤康一、中村正史、小林理子、市川 大、佐藤和彦、萩野琢郎、東野将志、赤尾 剛

学会発表・論文作成に対する指導体制

当科では毎年 3 月および 9 月に行われる日本神経学会東北地方会での口演発表（症例報告）を強く推奨している。機会があれば他の研修病院との合同の症例検討会で症例発表を行う。また、英文誌への症例報告投稿を推奨しており、病棟・外来での臨床研修と並行して指導医から適切な指導を受けられる